



社教NFTかわら版

中部教育事務所社会教育だより(NFT=network・footwork・teamwork)

中部教育事務所第10号
平成26年10月9日
主任 社会教育 主事
安部亮太郎・青木淑江

★ 中部教育事務所管内の社会教育情報を発信します ★

特集 平成26年度PTA・教育行政研修会！



PTAと行政(県教育委員会や市町村教育委員会)が一緒になって「子どものためにできること」を考えるPTA・教育行政研修会がありました。

7月から8月にかけて、中部管内の3地区(吾川郡・高岡地区・土長南国)で行われた会についてまとめて紹介します。

★ PTAでできることは何だろう？ ★

「心身ともに健やかで自ら学ぶ意欲のある子どもを育もう」をテーマに3地区ともに次のA・B・Cの3つのテーマについて、それぞれの分科会で話し合いを行いました。各地区から出たものをまとめてご紹介します。
※忘れられがちな点や大切になるとと思われる部分を強調しています。

今年度は、Aいじめ、B心豊か、C防災について話し合いました。

A いじめから子どもたちを守るためにPTAでできること

学校で

- ・組織で見守る体制づくり
- ・みんなで解決する
- ・学級づくり、仲間づくり
- ・ほめ合う言葉の張り出し
- ・縦割り行事
- ・親子で学習会
- ・(ネット・携帯・いじめ・LINE・発達障害・人権)



家庭で

- ・子どもとの会話
- ・家族で食事
- ・話しやすい環境づくり
- ・学校での出来事や子ども様子を聞く
- ・変化を気にかける
- ・(食欲・服装・言葉・態度)
- ・子どもとの手紙
- ・スキミング
- ・話し合い・助言
- ・学校行事・PTA
- ・行事への参加
- ・いじめ問題の話題
- ・家庭のルールづくり
- ・(携帯・言葉・ゲーム・生活リズム)
- ・あいさつ
- ・隔離された場所をつくらない



PTA活動として

- ・信頼関係づくり
- ・(学校・保護者・地域・小中・学童・放課後子ども教室)
- ・相談しやすい関係
- ・他人の子でも注意
- ・子どものサインを
- 見逃さない
- 定期的な情報交換
- つながりをつくる組織
- づくり(お祭り・飲み会)
- 参加しやすく
- 皆が楽しめる行事を
- 親子で作る



地域で

- ・子どもを守る応援隊
- ・学校の行事に参加
- ・学校以外の行事に参加
- ・毎日子どもを見守る
- ・(表情・態度)
- ・子どもたちへの声かけ
- ・あいさつ運動
- ・家庭環境の把握

- ・PTAを楽しむ場、やりがいを感じる場にする
- ・(ともに考える場に発展)
- ・議論の出来る
- ・子どもを育てる
- ・正しい倫理観
- ・信頼できる大人
- ・「おかしいことはおかしい」と言える子どもを育てる

B 心豊かな子どもたちを 育むためにPTAでできること

学校で

- ・人権・道徳教育の充実
(週間・参観日)
- ・道徳便りの発行
- ・集団での遊び・作業
- ・縦割り班活動
- ・通学合宿
- ・挨拶運動
- ・地域清掃
- ・講演会
- ・開かれた学校づくり
- ・O・B・O・Gをまきこむ
- ・学校便り

地域で

- ・愛校作業への参加
- ・呼びかけ
- ・ふれあいデー
- ・異世代交流体験
- ・共同生活体験
- ・地域の先生
- ・道徳・総合で
- ・ゲストティーチャー
- ・伝統芸能(神楽など)
- ・ボランティア
- ・読み聞かせ・清掃活動等)
- ・夏休みラジオ体操



家庭で

- ・家族団樂の時間
- ・家族で食事
- ・親子読書
- ・情操(感動する)
- ・生き方・夢を考え
- ・知る機会をつくる
- ・親子スポーツ・自然体験
- ・地域(伝統)行事・イベントへの参加
- ・地域の人と積極的に交流する
- ・あいさつ・手伝い
- ・家庭で仕事を与える
- ・(食事準備等)
- ・生き物等の世話
- ・家庭内ルールを守る
- ・(基本的生活習慣)
- ・規範意識を高める



PTA活動として

- ・高知の道徳の活用
- ・研修会・講習会
- ・家庭教育(親子の会話)
- ・家庭学習習慣(達成感・自己肯定感)
- ・親子読書週間の実施
- ・行事参加の呼びかけ
- ・親の悩みを出し合う
- ・交流つながりを

深める活動

- ・(保幼小中・保護者・地域
親の会・おやじの会)
- ・PTA主催の行事
- ・(夏祭り・スポーツ大会
バザー・運動会の売店・
親子で郷土料理勉強会・
料理教室・防災訓練・
地域の人と昔遊び・
地区別紹介学習会)
- ・子どもと協力した活動
(愛校作業・プール掃除
親子チャレンジ)
- ・PTA活動の活性化
- ・子どもの良さを情報収集
- ・広報部より情報発信
- ・地域の情報発信
- ・アンケートの実施
- ・街頭指導
- ・子どもの居場所をつくる
- ・あいさつ運動
- ・コミュニケーション
- ・(学校・保護者・地域)

心豊かな子ども達

- ・お手伝い週間の実施
- ・子どもに責任をもたせる
- ・(自分でできるようにする)

C 災害から子どもたちを 守るために

PTAで

できること

学校で

- ・保幼小で合同避難訓練
(炊き出し訓練等も)
- ・保護者も情報共有
- ・総合的な学習の時間で
防災学習
- ・学習内容を地域に発表
- ・起震車体験
- ・安全教育プログラム実施
- ・防災ずきん作り
- ・地域防災マップ作り
- ・地域へ発信
- ・通学路点検
- ・避難経路整備
- ・上履きを靴タイプに
- ・飛散防止フィルム
- ・情報機器の移設
- ・メール配信
- ・広報誌で啓発

家庭で

- ・意識づけ
- ・家具の転倒防止
- ・寝室の安全確保
- ・非常持ち出し品の確認
(安全靴・ラジオ・
食料・ヘルメット等)
- ・避難集合場所の確認
- ・連絡先の確認
- ・親子で救急法講習
- ・近所の人を知る

C 災害から子どもたちを守るために

PTAで できること

地域で

- ・自主防災組織と
合同で炊き出し訓練
- ・防災キャンプへの参加
- ・防災学習室
- ・防災アドバイザー
事業の活用
- ・放課後児童クラブでの訓練
- ・地域の災害の歴史を調べる
- ・県下一斉避難訓練



PTA活動として

- ・地域を巻き込んだ取組
(訓練・備蓄・
防災頭巾づくり・
炊き出し・避難所訓練)

← 皆が顔見知りになり

- ・避難後の安心につながる
- ・定期的な防災講演会
- ・防災キャンプ・
救急法講習会
- ・子ども引き渡し訓練
- ・親子で避難訓練
(大人の意識を高め、
子どもの力をかりる)

← リーダーの育成

- ・夜間訓練
- ・抜き打ち、継続的な
避難訓練

← マンネリにならないよう、

楽しく意識を

高める取組

- ・これまでの活動の見直し
- ・防災マニュアルの定着
- ・避難後のマニュアル作成
- ・危険箇所所の情報共有
- ・行政への働きかけ
- ・避難名簿作成
- ・県の防災事業活用
- ・避難経路の確認
- ・地域で防災参観日
- ・防災環境づくり
- ・PTA便りでの啓発
- ・アンケート調査

全体会では、高知県教育委員会の各課より、次の説明がありました。
(次のページには、会の後に公表された「平成26年度全国学力・学習状況調査」の結果より、少し「気になる資料」をのせています。)

○生涯学習課より

- ・高知県の教育の現状と目標について
(<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/files/2014052600123/2.pdf>)
- ・リーフレットの説明
「～保護者・教職員の皆様へ～
自ら学ぶ力を育てるために」
(<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/0411mizukara.html>)

○特別支援教育課より

- ・特別支援を必要とするお子さんへの
引き継ぎシート作成について
(<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/hikitungi.html>)

○人権教育会より

- ・高知県いじめ防止基本方針について
- ・いじめ防止サミットの案内
(平成26年12月6日(土))
(<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801/>)

○スポーツ健康教育課より

- 「子ども達の健康的な生活習慣の定着に向けた取組」
- ・高知県児童生徒の健康課題
- ・「よさこい健康プラン21」により健康づくりの取組
- ・小学校から高等学校までの健康教材の作成・活用

○中部教育事務所より

- 中部管内児童生徒の学力の状況について
(昨年度の全国学力・学習状況調査の結果より)
- ・子ども達に今求められている力として
今年度の全国学力・学習状況調査の問題を紹介
(http://www.nier.go.jp/14chousa/pdf/14mondai_shousansuu_b.pdf)の5)
- ・児童生徒質問紙より中部管内の子ども状況

朝食、家庭での会話、携帯やスマートフォンの使い方についての約束、読書時間などは、学力と相関関係があり、中部管内の数値は全国平均より低い状況にあります。県教委としても様々な取組を進めていますが、PTAや家庭からの働きかけについても、またご協力をお願いします。

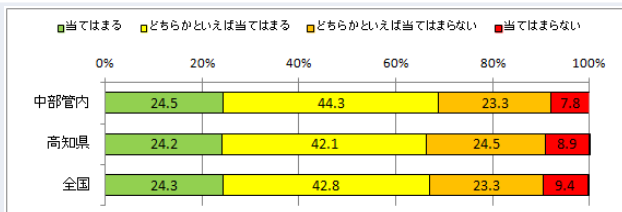
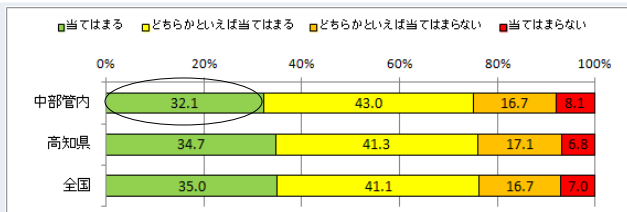
中部管内 子どもの気になる状況

平成26年全国学力・学習状況調査結果(平成26年9月 児童・生徒質問紙集計結果)より

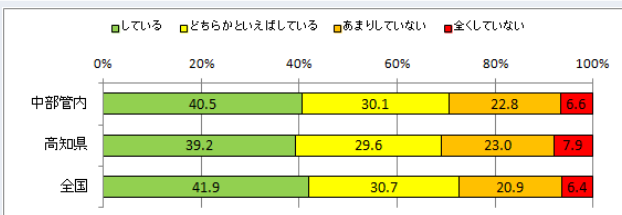
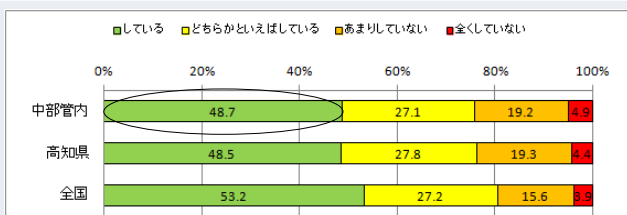
小学校(26年6年生)

中学校(26年3年生)

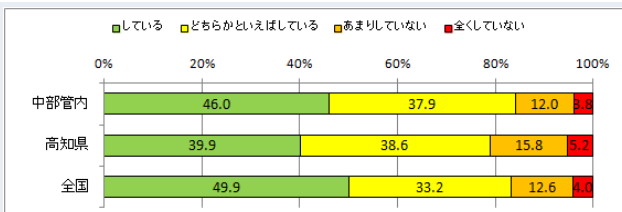
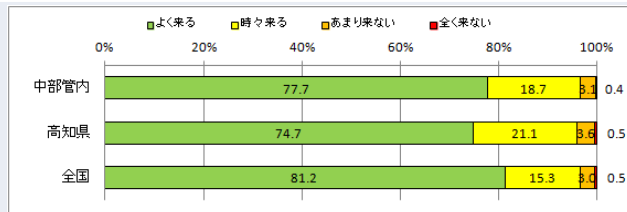
(6)自分には、よいところがあると思いますか



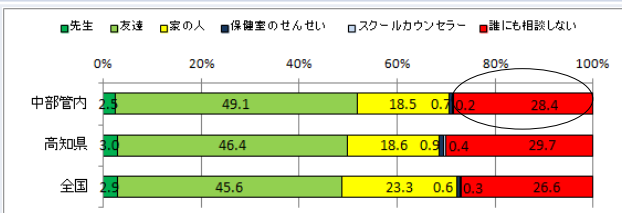
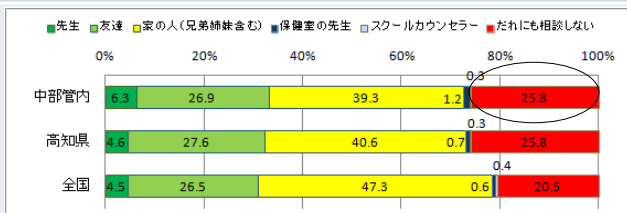
(19)家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしますか



(20)家の人(兄弟姉妹除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか



(26)学校生活で、友人関係など何か悩みを抱えたら、誰に相談することが多いですか



今年度の中部管内小学6年生は、全国に比べると、**ご家庭の方との「つながり」や自尊心がやや低い傾向にある**ことがわかります。また、(26)の「誰に悩みを相談する?」では、全国に比べて**「家の人」に相談する割合が低く、「誰にも相談しない」割合が高い(小学生では約5ポイント近い)**ことがわかります。

中部管内での平均なので、当てはまらない学校やご家庭もあるかと思いますが、「**つながり**」が弱い子どもの割合は、**全国より多そうです**。



P T A・教育行政研修会でも話し合わせ、この「かわら版」でも紹介した「**つながり**」を大切にしたい取組の実施を、**各単位P T Aでもぜひお願いいたします**。

☆たくさんの感想ありがとうございました。☆

○初めての研修参加で緊張しましたが、とてもわかりやすい研修内容で、とても勉強になりました。他の家族とのコミュニケーションもとれ、いろんなことに気付けました。またぜひ参加したいと思います。

○去年も参加しました。とても良い気付きになりました。単Pにもどってきちんと報告させて頂きます。

○保護者の方の思いや考えをたくさん聞くことができ大変有意義な時間がありました。めざす子どもの姿、子どもたちが中心だということ、認識させられました。難しいテーマですが、考えること、改善していくことが大切だと感じました。

○テーマの内容は良かったですが、広すぎて最初は意見が出にくかったように思います。分科会の中では、最後までうまくまとまる場所までいきませんでした。他校のPTAのいろいろな活動について話を聞くことができ、参考になりました。取り入れられるところは、取り入れてみたいと思います。

○普段気がつかない事や、話が聞け勉強になりました。各分科会のテーマ、どれも横(親同士)のつながりが大切だなと感じました。

○テーマが大きくて難しかったですが、それぞれの立場で意見交流が出来てとても良かったです。ありがとうございました。

○(討議の時間は)もう少し長くても良いと思う。そこがメインなので、内容ももっと良くなるのでは。

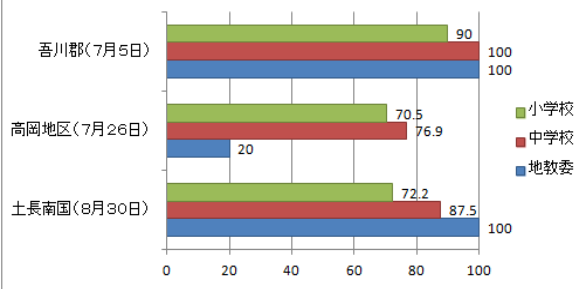
○保護者の皆さんとの協議はとても有意義で楽しかったです。子どもの成長を願い、具体的にどうすれば・・・と知恵を出し合い共に悩んだことで一体感が生まれいろんな話のできたので、自校のPTA活動でも同じような形で協議してみたら実りがあるのではないかと感じました。ありがとうございました。

○もう少し話し合いをつめていければ良いと感じました。このような会を定期的に開いて頂ければ、又、参加したいです。ありがとうございました。

○情報を得て、発信していくことの大切さ、重責を感じました。よりつながっていけることを考えてPTA活動に関わっていきたいです。(資料は)字が小さくて見づらいところがあり残念です。

※「県教委からの配布資料の一部に見づらいいものがあつた」との感想が多くありました。申し訳ありませんでした。いただいたご意見は来年度に向けた検討課題にします。

PTA・教育行政研修会(3地区) 参加率



★参加率は昨年に比べ上昇傾向!

★今年度は地教委(PTA担当)の方にも分科会の司会で、活躍していただきました。ありがとうございました。



担当より

平成26年度PTA・教育行政研修会への参加・ご協力ありがとうございました。

PTA関係者は毎年変わりますが、参加して下さった多くの方から、毎年、上のような肯定的な感想を聞くことができます。(肯定的評価が毎年7割以上あります。)各地区での会の様子など、単Pの会でも話していただくとともに、来年度への参加呼びかけもしていただけたらと思います。この「かわら版」でも紹介させていただいた内容を、各地域のPTA活動に、ぜひご活用ください。

地域の活動情報をお知らせください

中部教育事務所では、生涯を通し学ぶ喜びに満ちた教育的風土づくりを進めるために、各市町村の社会教育委員会やPTA、その他の社会教育諸団体と連携を図りながら支援助言を行っていきます。また、情報収集に努め社会教育に役立つ情報を発信していきます。地域の活動等情報がありましたらお知らせください。

連絡先: 高知県教育委員会事務局中部教育事務所
 TEL 088-893-6166 FAX 088-893-6167
 E-mail 310305@ken.pref.kochi.lg.jp
 担当: 安部・青木